



平成 30 年度 羽鳥小学校だより

はとりっ子

第22号

平成 30 年 9 月 2 7 日 発行

小美玉市立羽鳥小学校

TEL 0299-46-0004

国民の義務，税金の大切さを学ぶ ＝ 租税教室 ＝

18日に小美玉市納税課の方々をお招きして、租税教室を行いました。税金の必要性をDVDを見ながら学びました。税金がなくなると、公園の維持ができなくなったり、公共サービスが有料になったりと問題が多いことを学びました。6年生たちは集中して話を聞き取ることができました。児童にインタビューすると、「税金の大切さがよくわかりました。自分が大人になった時には、しっかりと税金を払えるようになりたいと思います。」と答えていました。



ありがとう。Dr. ナダレンジャー。 ＝ 地域と学校が連携して行う防災教育事業 ＝

21日、地域と学校が連携して行う防災教育事業の一環として、3年生及び、保護者と地域の方を対象にDr. ナダレンジャー自然災害科学実験教室が行われました。

児童は、いろいろな楽しい実験に大喜びでした。さらに地震によって起こる「地面から飛び出すマンホール」や「地面に沈み込む電柱」などのメカニズムを児童一人一人が液状化現象実験装置「エッキー」を作って、分かりやすく実験して、液状化現象の不思議さに驚いていました。



思いやりが大切です。

＝ 交通マナー教室 ＝

21日、横浜ゴムさんの主催で、4学年対象の交通マナー教室が開かれました。外国の交通マナーのよさを伝えていただき、そのようになるためには、「思いやりをもって、行動すること。」「自分で考えて行動すること。」などを教えていただきました。

これを機会に、歩道を横に広がって道を歩くことが、向かい側から歩く方にとって困ることや、車の運転手から見えて飛び出してくるかもと心配することを思いやれるように振り返り、これからのマナーアップにつなげていきたいです。



